

としょかん つうしん

12月号



※対象は目安です

12月号のテーマは「クリスマス・お正月」です。クリスマスを楽しく過ごし、新しい年を迎える準備をしてみたいかがでしょう。

『まどから☆おくりもの』

年少くらいから



五味太郎／作・絵
偕成社

クリスマスの夜に窓をのぞいて、みんなにぴったりの贈り物を届けるサンタさん。ページの窓のところに穴があいているしかけ絵本。穴のあいているところから見える絵はページをめくると、あれっと笑ってしまうような展開に……。親子で絵本をめくりお楽しみください。

『クリスマスの12にち』

年中くらいから

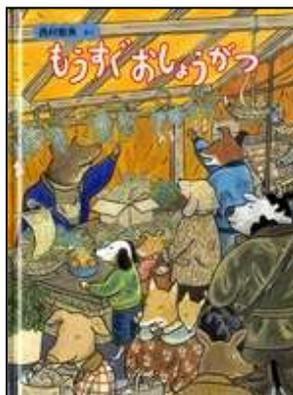


エミリー・ポーラム／絵 わしづ なつえ／訳
福音館書店

クリスマスの12日前から、1日ずついろいろなものを数えてクリスマスへの楽しみをふくらませていく絵本です。マザーグースの積み重ね唄のひとつで繰り返しの言葉が多く、言葉遊びとしても楽しめます。イギリス民謡のクリスマスソングとして親しまれている歌の楽譜もあるので、歌いながら楽しんでみてください。

『もうすぐおしょうがつ』

年長くらいから



西村繁男／作
福音館書店

おじいさんおばあさんの家で日本ならではの正月を迎えるおはなし。大掃除に餅つき、大晦日には市場に買い物、年越しそば、鏡餅、門松、しめ飾り、おせち料理、除夜の鐘……。失くしたくない日本の風景です。昔から伝わるお正月のしたく、ひとつひとつにも意味があります。この絵本を通して、いつもと、ひと味違った日本らしいお正月を迎えてみてはいかがでしょう。細やかな動物たちのしぐさも楽しめる一冊です。